

【経済産業省／トヨタ自動車／ドーナツロボティクス】

AI ロボティクス政策と2社の挑戦

講師

経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 係長 横山 智也 氏
トヨタ自動車株式会社 未来創生センター R-フロンティア部
協調ロボティクスグループ 主幹 稲垣 裕滋 氏
ドーナツ ロボティクス株式会社 代表取締役 小野 泰助 氏

日時 2026年4月21日(火) 午後1時～4時30分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 ビジョンセンター虎ノ門溜池山王 東京都港区赤坂1-1-12

I. AI ロボティクスについて

横山 智也 氏 【13:00～14:05】

近年、人工知能(AI)とロボットを組み合わせたAIロボティクスが急速に進展し、国際競争力強化や社会課題解決に不可欠な基盤技術となりつつある。本講演では、経済産業省としての AI ロボティクスへの取り組みや今後政府として推進していく AI ロボティクス戦略の方向性について概説する。

1. AI ロボティクスの市場動向
2. 近年の技術的ブレイクスルー
3. 足下の政府の取組
4. 新たなロボット戦略の策定に向けた取組
5. 質疑応答／名刺交換

※講演内容は変更になる場合がございます。

II. リアルな操縦感覚を目指した遠隔操縦ロボットの開発

稲垣 裕滋 氏 【14:10～15:15】

～超々低遅延・高臨場感・高没入感により視覚・聴覚伝送～

AI 技術の急速な進展により自律ロボットが大きく進化する一方で、人間の能力を拡張する操縦型ロボットの応用も注目されている。本講演では、次世代通信を活用して映像・音声の伝送遅延を大幅に低減し、更に臨場感と没入感を高める技術を紹介する。これにより、遠隔操縦時に操縦者が現場で作業しているかのような体験の実現を目指す。

1. パートナーロボット開発の歴史
2. 人間拡張して遠隔操縦ロボットが創出する新たな価値・サービス
3. 視覚・聴覚における超々低遅延伝送技術の紹介
4. 高臨場感・高没入感の再現技術と遠隔操縦ロボットへの応用
5. 質疑応答／名刺交換

III. 日本製ヒューマノイドの衝撃

小野 泰助 氏 【15:25～16:30】

昨今の AI バブルは、米中の覇権争いの一端となっている。その流れは、2026 年にフィジカル AI に移り、今年の CES ではヒューマノイド一色になった。弊社は日本のスタートアップとして、1 月 21 日に日本ブランドのヒューマノイドを発表。全てのキーTV 局から報道された。日本製ヒューマノイドが何故必要なのか？米中の製品に勝てるのか？解説する。

1. 会社紹介・自己紹介
2. ヒューマノイド市場 解説
3. 求められるヒューマノイドとは？
4. デモンストレーション
5. 日本製ヒューマノイドの衝撃
6. 日本はどう生き残るのか？
7. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 横山 智也(よこやま ともや)氏

2021 年度入省。2025 年度より現職。主に中部地域の企業活性化等に注力。国の主導による経営力再構築伴走支援の推進や研究開発補助金を通じて、中核・中小企業と連携した地域産業の創出を推進。

PROFILE 稲垣 裕滋(いながき ゆうじ)氏

1991 年 トヨタ自動車株式会社入社。内製エレクトロニクス製品の研究開発・設計、生産技術開発・生産準備業務を担当。2012 年 パートナーロボットの研究開発部署に異動。モビリティ、リハビリ支援ロボット等の開発を担当。2021 年 サービスロボットx次世代通信技術活用による新価値・サービス創出に向けた研究に着手。

PROFILE 小野 泰助(おの たいすけ)氏

2つの老舗企業創業者の血を引くデザインの匠。14歳で父を亡くし、独学でプロダクトデザインを身につける。22歳で起業し、数々の失敗の後、「匠」としてTV出演。2014年ドーナツ社を創業。2020年以降、ニューヨークタイムズ紙、フォーブス、タイム誌などに特集されている。2024年「EY Innovative Startup」を受賞。

Table with 2 columns: Item (e.g., 受講料, お申込方法, お支払方法) and Description (e.g., 各受講方法 1名につき 27,500円(税込), 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信下さい。
■ライブ配信について
<1> Zoom にてライブ配信致します。
<2> お申込時にご記入いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。
■アーカイブ配信について
<1> 開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
<2> お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
<3> 動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

4月21日(火) 「AI ロボティクス政策と2社の挑戦」 申込日 月 日

貴社名
所在地 〒
○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)

いずれかの口に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

Form with checkboxes for 会場受講, ライブ配信, アーカイブ配信 and fields for 氏名, 所属部署・役職, TEL, FAX, E-mail.

いずれかの口に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

Form with checkboxes for 会場受講, ライブ配信, アーカイブ配信 and fields for 氏名, 所属部署・役職, TEL, FAX, E-mail.

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]
□セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金
事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851
〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850 / E-mail: info@ssk21.co.jp / URL: https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

詳細・お申込はこちら↓

